

北國新聞社杯 第2回 徽軫(ことじ)賞

ホープ特選・回顧録

ロンギング・鞍上との呼吸もピッタリ

第2回 徽軫(ことじ)賞

金沢 12 1500m 12頭 ① 2500 レコード 2000.10
 ② 575 タイタウキンガ
 ③ 300 1.33.3 55武豊
 ④ 225
 ⑤ 150

着	馬名	性齢	調	斤	タイム	差	騎手	厩舎
1	ロンギングルック	牝5	自	52.6	1:27.0	0.0	中島龍也	金田一厩舎
2	フェイマスラブ	牝5	差	51.9	1:27.0	0.0	佐藤茂	佐藤茂厩舎
3	ノーブルステップ	牝5	先	52.6	1:27.0	0.0	佐藤茂	佐藤茂厩舎
4	ミスアンナ	牝5	差	51.9	1:27.0	0.0	中川雅	中川雅厩舎
5	カトリーヌスリジエ	牝5	差	51.9	1:27.0	0.0	高橋道	高橋道厩舎
6	ハルマヨブオンナ	牝5	差	51.9	1:27.0	0.0	藤田弘	藤田弘厩舎
7	ロンプフェイス	牝5	差	51.9	1:27.0	0.0	沖静男	沖静男厩舎
8	メイショウカラタチ	牝5	先	52.6	1:27.0	0.0	鈴木太	鈴木太厩舎
9	メイトンボヤージュ	牝5	差	51.9	1:27.0	0.0	畑中信	畑中信厩舎
10	フラッシュアロー	牝5	差	51.9	1:27.0	0.0	吉原寛	吉原寛厩舎



【レース回顧】 1着⑩ロンギングルック はひと息入れた割りに-7キ。細く映ったが好発から好位の外。向正に入ると手応え良く進み、3角一気のマクリを見せる。4角では後続に4馬身の差を付け直線もしっかり伸びた。2着③フェイマスラブ は例により後方から。差しの利く馬場でゴール前詰めたが、さすがに4角での7馬身近い差は厳しかったか。機動力の差が出た印象。3着⑧ノーブルステップ は好位の内に付け勝負所・3角での反応も良く勝ち馬⑩ロンギングを負うが、4角で置かれてしまう。それでも直線渋たく詰め2着を争ったが…。4着①ミスアンナ は馬体良化。1枠から離れ好位の内で溜めも、3角からの反応一息で前の⑩ロンギングや⑧ノーブルに離されてしまった。そのまま内を渋たく詰め、2着を争うが伸び切れなかった。5着⑨カトリーヌスリジエ は半馬身ほど出遅れ離れ挟まれ気味に加速もひと息でシングルからの競馬。大外を回り直線だけの競馬で掲示板には乗ったが、前の馬とはかなりの差(6馬身)があった。

◇ 徽軫の結果 ◇

着	馬名	性齢	タイム	差
1	ロンギングルック	牝5	1:27.0	0.0
2	フェイマスラブ	牝5	1:27.0	0.0
3	ノーブルステップ	牝5	1:27.0	0.0
4	ミスアンナ	牝5	1:27.0	0.0
5	カトリーヌスリジエ	牝5	1:27.0	0.0
6	ハルマヨブオンナ	牝5	1:27.0	0.0
7	ロンプフェイス	牝5	1:27.0	0.0
8	メイショウカラタチ	牝5	1:27.0	0.0
9	メイトンボヤージュ	牝5	1:27.0	0.0
10	フラッシュアロー	牝5	1:27.0	0.0

